

全国大会報告

第96回 全国高等学校ラグビーフットボール大会

お礼のご挨拶

この度は札幌山の手高校ラグビー部の花園出場に際しまして、多数の同窓生、学校関係者、父母会、並びに地域の皆様から暖かい励ましと多大なるご芳志を頂きました。おかげさまで募金・協賛金総額 **2,220,251円** となりましたことに心よりお礼を申し上げます。本校ラグビー部が前年の敗戦から復活し花園に出場することが出来たのも、皆様からご支援を頂いた賜であり、深く感謝いたします。

1回戦、札幌山の手高校は長崎北陽台に残念ながら敗退という結果で大会を終えましたが、南北海道代表として選手達は恥じることなく、チーム一丸となって戦い抜いてまいりました。現在選手たちは花園で味わった悔しさを胸に、新チーム一致団結して練習に取り組んでいます。今後も本校ラグビー部をご支援いただき、更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、お礼のご挨拶といたします。

札幌山の手高校ラグビー部後援会会長
丹野 政則

花園観戦記

12月27日 三年生最後の花園

第96回全国高校ラグビー大会は27日、51代表校が参加し東大阪市の花園ラグビー場で開幕した。開会式では雨が降りしきるなかを南北海道代表・札幌山の手高校ラグビー部選手達は、明るく元気よく堂々と入場行進した。

1回戦対戦相手の長崎北陽台とは7月の全国7人制大会ではともに4強入りした実力校同士！花園一回戦屈指の好カードと騒がれた！

試合は札幌山の手が終始、花園準優勝経験もある強豪・長崎北陽台に押し込まれて、苦戦を強いられた。前半8分長崎北陽台が先に仕掛ける！ゴール前左中間に作ったラックから長崎SHから素早いパスで展開。長崎SOのキックパスをWTBがキャッチし右端に先制トライをされる、さらに2分後にはゴール前10メートルのモールを押し込まれ、前半2トライを決められた！このまま徐々に試合は長崎へ主導権を握られそうになるが、粘る山の手が14分ゴール際のラックから右に素早いパスでチャンスをつなぎ、最後は、山の手CTB秋山がゴールに飛び込みトライで反撃！（前半終了）

後半開始8分と15分に長崎北陽台の的確なパスと展開力に山の手必死のディフェンスをするが連続トライを奪われた。山の手は後半22分ラックからSH川村→SO明道と右に展開し山の手No.8ノアがトライをきめて反撃をするが最後は力尽き、再び長崎に1トライを奪われ高校生活最後の花園は選手の大粒の涙と同時に幕を閉じた。

最後になりましたが、この一年の皆様からの心こもった熱い激励に衷心より感謝致します。本当にありがとうございました。

平成29年1月吉日
札幌山の手高校ラグビー部父母会会長
大沼 雅嗣

試合結果

2016. 12. 27 全国大会1回戦 於：東大阪市				
花園ラグビー場第2グラウンド				
13:20				
札幌山の手		VS	北陽台	
前半	後半		前半	後半
1	1	T	2	3
0	0	G	1	2
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
5	5	小計	12	19
10		合計	31	

